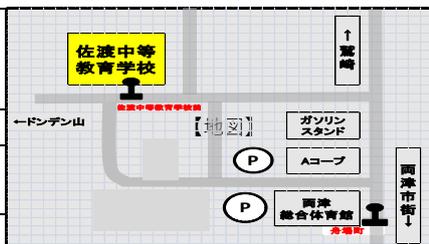




新潟県立佐渡中等教育学校



基本情報	学 科	普通科（後期課程）							
	所 在 地	〒 952 - 0005 佐渡市梅津1750番地							
	T E L	0 2 5 9 - 2 7 - 3 1 3 8	(代表)	F A X	0 2 5 9 - 2 6 - 2 6 3 7				
	E メール	school@sado-ss.nein.ed.jp							
	U R L	school@sado-ss.nein.ed.jp							
	学校規模	課程	前期課程			後期課程			計
		5月1日 現在	生徒数	1年	2年	3年	4年	5年	
			学級数	1	1	1	1	2	2
	創 立	2007（平成19）年 11月 1日							

【6年間を見通した教育活動により、地域社会に貢献する態度や資質を育成する学校】

ミ ス ッ ク シ ョ ン ・

- ・夢の実現に向けた確かな学力を保障するために、6年間を見通したきめ細かな教育活動を行い、個別最適な学びと協働的な学びにより、社会で求められる学力を育成する。
- ・豊かな人間性と世界的視野を身に付けるために、異学年や海外異文化交流により、多様な価値観を理解し他者と協働してたくましく自立した人材を育成する。
- ・佐渡の歴史と文化の学びをととして、ふるさと佐渡の誇りと愛着を育み、地域協働・探究学習・体験活動等により、持続可能な島づくりに貢献する態度や資質を育成する。

教育目標

佐渡の歴史と文化に誇りを持ち、豊かな知性と人間性を身に付け、世界的視野で活躍できる人を育成

目指す学校像

佐渡の歴史と文化に誇りを持ち、豊かな知性と人間性を身に付け、世界的視野で活躍できる人の育成する学校

学校の特徴

- ①文部科学省委託事業「新潟の未来をSaGaSuプロジェクト」研究指定校（令和3～5年度）
- ②6年間の一貫教育の強みを生かした学習活動やキャリア教育により、全職員で生徒の学力向上と進路意識を啓発させ、生徒の高いレベルでの自己実現を図る。その特徴として、3年生の途中から高校の内容を先行して学習が可能である。
- ③本校では、「佐渡の、新潟県の、世界の担い手を育てる」学校として、ユネスコスクールに指定されている。前期課程ではスクールカルチャーとして能楽を学ぶ。また3年生では課題解決型職場体験、後期課程では「新潟の未来をSaGaSuプロジェクト」や佐渡教育コンソーシアムを踏まえた探究活動に力を入れており、地域が抱える課題とその解決策を検討し、発表する活動を行っている。

例年、4年生では将来の進路選択につながる大学見学・講義体験、異文化理解を深めるために海外研修を実施している。（令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施せず。今年度は実施を予定）

学校生活	校時(通常時)	8時 40分始業						
		【前期課程】 48分授業 × 6時間		15時 13分放課				
		【後期課程】 48分授業 × 7時間		16時 8分放課				
	部活動	運動部	陸上競技部、バスケットボール部、バレーボール部、卓球部（前期のみ）					
	文化部	吹奏楽部、総合文化部（芸術・科学）、グローバルアクト探究部						
	進路状況 (R4.3月卒)	卒業者数	30	人中	大学等進学者数	20人	就職者数	0人
					専門学校進学者数	9人	その他	1人

学校納付金

制服（男子50,061円、女子52,575円）、体操着（17,820円）、内履き（4,500円）、通学用カバン（9,480円）、旅行積立金約8,300円（月額）、その他約13,800円（月額：教材費、給食費、PTA会費、生徒会費、進路費など）

※上記金額は前期課程1年生の昨年度の実績額です。後期課程進級時には、入学金(相当額)5,650円や授業料9,900円[月額]、教科書・副教材費などがかかります。

より詳細な情報については、学校のホームページをご覧ください。